

(令和4)年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市百々)児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア						
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
子ども育成活動	(1) 工作デー	2	0	0	9	0	4	0	0	0	0	0	0	13	夏休みに3日間設定し、ブックカバーづくりに取り組み、「本の虫プロジェクトブックカバーコンクール」に参加する。	子どもたちにとっては馴染みの薄いポップをはじめに説明してポップの作成に取り組んだ。どの本を選んだらよいか悩んでいた子どもは保護者の協力も得て本を選ぶことができた。子どもたちは熱心に取り組み、今年度は6年生の児童が受賞された。
	(2) エコ活動	12	0	2	218	1	4	0	0	0	0	0	0	225	環境問題を意識し、自分たちができるエコ活動をする。	ゴミの分別、公園清掃、エコ工作などを通して子どもたちにエコの意識を高めることができた。日頃からエコに関心を持てるようにしたい。
	(3) 避難訓練	12	2	3	219	3	6	0	10	0	0	0	0	243	火事や地震、台風などに対する避難訓練や防犯訓練を毎月1回行う。	児童館で火災、地震、台風に遭遇した時の避難の仕方を、子どもたちと職員間で確認することができた。3月の避難訓練では西勧修寺消防出張所の消防士の方から、バケツリレーで火を消す体験や、火事になった時の避難の仕方を学んだ。2月の子ども防犯教室では京都府山科警察署生活安全課のスクールサポーターの方から登下校中に不審者に遭遇した時の身の守り方などを学ぶことができた。
	(3) 子ども交通安全教室	1	0	0	45	0	6	0	4	0	0	0	0	55	安全な道路の歩き方や横断歩道の渡り方などを学ぶ。また、自転車の安全な乗り方や道路標識なども学ぶ。	山科警察署交通課の方から横断歩道では車の運転手に気付いてもらうように手を上げるなど、具体的な方法を学んだ。また、ペアマッチで子どもたちは楽しみながら道路標識の意味についても学ぶことができた。
	(3) ひまわりまつり実行委員会	9	0	12	5	12	2	0	0	0	0	0	0	31	ひまわりまつりのコーナー企画と準備物の作成および、当日の準備と運営、後片付けをする。	コーナー企画から準備まで熱心に取り組んだ。当日はスタッフが進行し、参加者を楽しませることができ、子どもたちの自信につながった。
	(3) 敬老会	1	0	3	10	0	0	0	5	0	0	0	0	18	地域の老人クラブの方を招き、感染症対策に注意を図りながら発表や児童館ならではのあそびを通して交流を行う。	児童館ならではのあそびを通して子どもと高齢者が一緒に楽しみ、異年齢交流の機会となった。また、子どもたちからメッセージカードをつくってお渡しした。
	(3) 敬老会実行委員会	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	敬老会に向けて準備する。	敬老会での司会の原稿を考え、当日の進行をした。また、メッセージカードの作成の準備をした。
	(3) クリスマス会	1	0	9	9	2	0	0	0	0	0	0	0	20	クリスマス会実行委員により進行。ハンドベルやパネルシアターの鑑賞、ビンゴゲーム、みんなあそびを楽しむ。	クリスマス会実行委員によるハンドベルがクリスマスの雰囲気を感じ出し、参加者は音色を味わい、パネルシアターを楽しく観た。今年度はビンゴゲームでクリスマスプレゼントをもらえる企画を取り入れ参加者に喜ばれた。みんなあそびのカレーライスゲームは恒例で、子どもたちは大いに楽しんだ。
	(3) クリスマス会実行委員会	4	0	2	7	2	0	0	0	0	0	0	0	11	クリスマス会に向けて企画を考え、準備や練習をする。クリスマス会当日は進行をする。	クリスマス会でハンドベルやパネルシアターの練習を熱心に取り組んだ。当日はスタッフが進行し、参加者を楽しませることができ、子どもたちの自信につながった。
(3) 新春まつり実行委員会	2	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	新春まつりで飾る装飾品の作成をする。	子どもたちは意欲的に取り組むことができた。	

子ども育成機能	基本活動	(4) 卓球クラブ	11	0	16	5	9	0	4	0	0	0	10	44	月に1回実施。地域の方に卓球を指導していただく。	子どもたちは地域の指導者のアドバイスにより卓球が上達した。また、地域の方との交流の機会となった。
		(4) なわとびクラブ	23	0	2	106	0	0	0	0	0	0	0	108	前跳びからはじめ、後ろ跳び、あや跳び、二重跳びと段階を踏んで難しい跳び方を練習し、昇級を目指す。	子どもたちは楽しみながらなわとびの練習を重ね、上達した。次年度はなわとびを苦手と感じている子どもたちの参加も促したい。
		(4) きりえクラブ	23	0	7	5	0	0	0	0	0	0	0	12	カッターの持ち方、使い方の基本から練習し、季節のイラストなどの作品に取り組む。	練習を積むごとにきれいに切り抜くことができるようになった。登録者が少なかったため、次年度は登録者数をもっと増やしたい。
		(4) ハンドメイドクラブ	23	0	13	75	0	0	0	0	0	0	0	88	初回にメンバーでどんな工作がしたいかを話し合い、毎月の工作に取り組む。	身近な材料でおもちゃを作ることから始め、マフラーやスノードームなど難しいものに挑戦していった。マフラーはどっこ作品展に展示して鑑賞者の歓心を得た。
		(5) 中庭の畑づくり	4	0	2	25	0	8	0	1	0	0	0	36	地域の方の協力を得て、中庭に畑を耕した。5月にさつまいもの苗を植えて、10月に収穫。11月に玉ねぎの苗を植えた。	土を耕し、たまねぎやさつまいもの苗植え、収穫という栽培の喜びを体験することができた。また、地域の方と子どもたちの交流の場になった。次年度はたくさん収穫するにはどうしたらよいかを子どもたちと考えたい。
		(5) 科学実験会	5	0	20	34	10	2	0	0	0	35	0	101	京都薬科大学のボランティアサークルの学生ボランティアが身近なもので出来る実験を企画して実施する。	今年度前半はオンラインでの開催だったが、後半は対面で実施できた。子どもたちは興味を持って科学実験に取り組み、不思議な変化を楽しんだ。実験結果を学生ボランティアからイラスト入りの図解などで分かりやすく教えていただいた。毎回同じ人が申し込む傾向が見られたため、次年度は参加したことがない人に参加を促していきたい。
		(7) 中高生タイム	随時	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	10	17:00以降、遊戯室で卓球をしたり、おしゃべり、勉強、本読みなどをして過ごす。	山科中学校の生徒たちが卓球を楽しんだ。17:00以降は中高生も児童館利用できることを知ってもらえる機会となった。
		(10) やんちゃワールド2022	1	0	4	11	0	0	0	0	0	0	1	16	京都橘大学の体育館に山科区の児童館が集まり、様々なあそびのコーナーを催す。	様々なあそびのコーナーを楽しむことができた。また、他館の児童と交流する機会となった。今年度はコロナ感染拡大防止の為、学童クラブ児童のみの参加となる。
		合計	136	2	96	791	29	32	14	20	0	35	11	1030		
子ども家庭支援活動	推進活動	(9) エコキャップの回収	随時受付	0	0	4	0	2	0	5	0	0	11	ペットボトルキャップの回収を通して、子どもや地域の方がエコに取組むきっかけとする。各家庭で集めてもらったペットボトルキャップを回収し、引き取りに来てもらう。	児童館がエコキャップの回収をすることにより子ども、保護者、地域の方にエコに対する関心を高めることができた。	
		合計		0	0	4	0	2	0	5	0	0	11			
		子ども育成機能 合計	136	2	96	795	29	34	14	25	0	35	11	1041		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和4)年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市百々)児童館

	活動名	実施回数	参 加 人 数											内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計					
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人							
子 ど も 基 本 家 庭 支 援 活 動	(1) ①うさねこクラブ	34	47	0	0	0	0	0	0	50	0	0	0	97	登録制のクラブで、満1歳から入会できる。体操・お名前呼び・手遊び・読み聞かせと季節の行事や工作などの企画をメインとして取り組んでいる。	季節行事のあそび、工作などを家庭ではできないあそびが喜ばれた。登録人数が定員に満たなかったので次年度は口コミや広報などで登録人数を増やしたい。		
	(1) ①げんきーズ	35	44	0	0	0	0	0	0	44	0	0	0	88	登録制のクラブで、満1歳から入会できる。おはようの挨拶・体操・お名前呼びのあと、すべり台、トランポリン、大型布製つみき、ボールプールなどの大型遊具をつかって遊ぶ。最後はみんなでふれあいあそびをする。	大型遊具をつかってする運動遊びは人気があった。室内で活発にあそぶことができるので雨の日の利用もあった。大型遊具の種類を時々変え、いろんな遊びを楽しんでもらえた。		
	(1) ①トコトコ	40	57	0	0	0	0	0	0	56	0	0	0	113	登録制のクラブで、0歳から入会できる。おはようの挨拶・お名前呼のあと乳幼児向けの遊具で自由に遊ぶ。最後にうたと読み聞かせをする。	ゆったりと乳幼児親子に遊んでいただけた。保護者の交流の場となった。子育てひろばや子育てサロンなど、他の行事への参加につながった。		
	(1) ①幼児クラブ登録説明会	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	令和5年度の幼児クラブの案内と申込の受付。	昨年度トコトコに参加して下さっていた保護者に令和5年度のうさねこクラブの内容を説明することができた。参加者が少なかったので今後も引き続き新規の方の登録を増やすために口コミや広報をしていきたい。		
	(1) ②子育てほっと広場	通年 (今年度60 回利用)	90	4	0	0	0	0	0	0	93	0	0	0	187	乳幼児親子がいつでも遊べる場所を提供。	児童館開館中はいつでも来館し、遊ぶことができるので乳幼児親子に気軽に利用して頂けた。保護者の気分転換の場となった。	
	(1) ②ほっとタイム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平日の12時から1時の間、昼食持参の上、食べることができる。	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
	(1) ②図書の貸し出し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	基本は乳幼児の保護者へ貸し出し。1回に2冊2週間の貸し出し。	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
	(1) 子育て講座 「子どもの発達とおもちゃの関わり」	1	11	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	27	トイハウス童より浦野由美子氏を講師として招き、子どもの発達とおもちゃの関わり方の講義を実施。	乳幼児親子がおもちゃで遊びながら、年齢や発育段階に合わせた講義をわかりやすく説明に参加者からも質問があり保護者同士の共有もできた。初めての来館者もありその後の利用にも繋がった。	
	合 計		266	4	0	0	0	0	0	277	0	0	0	547				
	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容		件数	つないだ機関等		件数				
乳児 幼児		30 79	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所				184	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他		75 109	児童相談所 保健所 子ども支援センター(子どもはぐくみ室) 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他		1 5					
小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童)		69 1	子ども支援センター(子どもはぐくみ室)				1			11								
小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童)		1 16	その他 小学校、保育園、幼稚園				10											
中学生 高校生																		
件数 計	195	-				195	-		195	-		6						
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	基本活動	グループ名		構成人数	活 動 内 容			育 成 ・ 支 援 内 容		成 果 と 課 題								
	推進活動	(4) 子育てグループを育成・支援する活動																
		(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動																
	「京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券」の引換		随時受付	ゴミ袋を交換に来られたら、ゴミ袋と児童館の情報紙を渡す。					引き換えに来られる人はまだ少ないので乳幼児親子の新規来館者に声かけをしていきたい。									

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基本	活動	促進	機	能	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題			
									乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計	
										自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ						
(1)地域住民との交流を促進する活動						ブロックやんちゃワールド2022への参加	1	やんちゃワールド2022実行委員会	0	4	11	0	0	0	1	16	やんちゃワールド2022実行委員会	様々なあそびのコーナーを楽しむことができた。また、他館の児童と交流する機会となった。	
						京都やんちゃフェスタ2022「やんちゃんねる」への参加	1	京都やんちゃフェスタ2022実行委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	京都市内の児童館や各種機関	各家庭のスマホなどでやんちゃんねるを見ていただき、映像を楽しんでいた。また、家庭でもできる遊びや実験の情報なども提供できた。	
						ひまわりまつり	1	子育て支援連絡会	11	16	12	9	0	0	31	79	・まいいんじこども園 ・京都市立百々小学校 ・百々学区自治連合会 ・百々学区社会福祉協議会 ・百々学区民生児童委員協議会 ・少年補導委員会百々支部	子育て支援連絡会にひまわりまつりのご協力を依頼し、互いに連携、協力しあい、まつりを運営することが出来た。	
						どっこ作品展	1	百々児童館	8	23	9	1	0	1	20	62	幼児クラブ・学童クラブ・クラブ活動の保護者	室内換気、会場の人数制限などコロナウイルス感染症拡大防止策を徹底して開催した。多くの観覧者を楽しんでいた。	
						どじどかんこどもまつり	0	こどもまつり実行委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	百々学区自治連合会 百々学区社会福祉協議会 百々民生児童委員協議会 百々地域女性会 山科少年補導委員会百々支部 百々小学校PTA運営委員会 百々児童館学童クラブ保護者会 百々学区おやじの会 百々児童館	トイレ修繕工事と重なったため中止。
						新春まつり	1	新春まつり実行委員会	6	13	8	3	0	0	28	58	百々学区自治連合会 百々学区社会福祉協議会 百々民生児童委員協議会 百々地域女性会 山科少年補導委員会百々支部 百々小学校PTA運営委員会 百々児童館学童クラブ保護者会 百々学区おやじの会 百々児童館	昨年度はコロナ感染症拡大防止のため中止だったが、今年度は児童館と各強固団体が互いに連携・協力し合い、まつりを運営することができた。	
						子育て支援連絡会 子育て講座	1	百々児童館	11	0	0	0	0	0	16	27	・まいいんじこども園 ・京都市立百々小学校 ・百々学区自治連合会 ・百々学区社会福祉協議会 ・百々学区民生児童委員協議会 ・少年補導委員会百々支部	トイハウス童 浦野由美子氏を講師として招き、「子どもの発達とおもちゃの関わり方」について講義していただいた。当日はおもちゃも持ってきてくださり、親子でおもちゃで遊んで楽しさを体験することができた。参加者からは、年齢に応じたおもちゃの選び方の参考になったと喜ばれた。	
						どっこひろば	0	百々児童館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	百々学区民生委員児童委員協議会 百々小学校 同和園	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
						シニア卓球デー	31	地域住民	0	0	0	0	0	0	164	164	地域住民	児童館だよりを見て、新たな参加者が増えた。	
						合計	31	—		36	56	40	13	0	1	260	406		
(2)ボランティア活動の推進						活動内容			活動人数							成果と課題			
						あそびのボランティア			0	2	0	0	2					京都晴大の学生ボランティアに児童館の業務内容を知ってもらい、経験していただいた。参加できる日程の都合で、経験していただけなかったことも多かったため、可能な限りいろんな経験をためようスケジュールを組んでいきたい。	
						行事のボランティア			0	26	1	27						岩塚クラブでは地域の方に行事ボランティアで来ていただき、子どもたちに指導いただいた。	
						環境整備のボランティア			0	0	0	0	0					科学実験会では身近なものでもできる実験を子どもたちに教えてくださり、子どもたちと一緒に科学の楽しさや不思議を実験を通して共有することができた。	
						合計			0	28	1	29							
(3)地域との連携を促進する活動						連携団体等	連携内容						成果と課題						
						百々学区自治連合会理事会	理事の一員として、百々地域の諸行事や様々な地域の問題に取り組む。						・理事会に出席することで地域の抱える問題や成果がわかったり、他団体との交流によりお互いの団体を理解し協力体制を深めることができた。 ・児童館の事業や課題を分かってもらえる場になった。						
						まいいんじこども園	乳幼児行事、地域子育て支援ステーション事業などに協力いただく。						地域子育て支援ステーション事業で協力いただき、地域の乳幼児親子との繋がりができた。						
						百々小学校	児童館だよりの全校配布、運動会・学芸会・授業参観の見学・情報交換。						頻繁な情報交換や連携を密にすることができたが、連絡時間にずれがあり、情報共有が遅れることが課題。						
						山階南小学校	毎月、児童館だよりを届けている。						今年度初めて子どもとの情報交換を密にできた。						
						山科中学校	毎月、児童館だよりを届けている。						繋がりを作ることができている。児童館に来る中学生の情報交換も出来ている。						
						山科区はぐくみ室	児童館だよりの配布、百々学区の乳幼児の情報交換・育児支援活動						初めて利用される方がはぐくみよりの情報を見て喜んでくれている。児童館利用につながった。						
						学区社協	毎月、児童館だよりを届けている。乳幼児向け事業に協力いただく。												
						百々小学校PTA運営委員会	百々児童館こどもまつり、新春まつり当日の運営に協力いただく。						まつり等児童館行事に協力いただく事で、連携を深めることが出来た。						
						山科少年補導委員会百々支部	百々児童館こどもまつり、新春まつり当日の運営に協力いただく。												
						百々地域女性会	百々児童館こどもまつり、新春まつり当日の運営に協力いただく。												
						百々学区老人クラブ連合会	敬老会への参加						児童館の敬老会にご参加いただき、子どもたちと異世代交流ができた。						
					百々民生児童委員協議会	乳幼児行事、ひまわりまつり、百々児童館こどもまつり、新春まつりなどに協力いただく。						まつり等児童館事業に協力いただく事で連携を深める事ができた。							
					百々学区社会福祉協議会	乳幼児事業の支援、ひまわりまつり、百々児童館こどもまつり、新春まつり当日の運営に協力いただく。						まつりの会議を開くことで連携を深めることができた。							

地域福祉促進機能	(4)児童館を支える地域組織作り	組織名称	構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
		百々児童館運営協力会	百々学区自治連合会 百々学区社会福祉協議会 百々民生児童委員協議会 百々地域女性会 山科少年補導委員会百々支部 老人クラブ連合会 百々小学校PTA運営委員会 百々小学校 山科中学校 百々学区おやじの会 百々児童館		年3回	第一回運営協力会 ・運営協力会の詳細説明 ・会則の確認 ・役割分担など 第二回運営協力会 ・紙面にて報告 第三回運営協力会 ・アンケート結果の報告 ・児童館および学童クラブ事業の報告 ・次年度の活動計画について	第一回目は6月に会議を開き、運営協力会の詳細説明、会則の確認、今年度の行事予定などを報告し、児童館や各協力団体が互いに連携をとり、協力し合える関係を築く場となった。第2回目は行事の活動内容などを紙面に郵送して報告した。第3回目はアンケート結果、事業報告、次年度の活動計画について報告した。
		ひまわりまつりまつり実行委員会	百々学区自治連合会 百々学区社会福祉協議会 百々民生児童委員協議会 山科少年補導委員会百々支部 京都市立百々小学校 まんいんじこども園 学童クラブ保護者会 百々児童館		年1回	第一回実行委員会 ・ひまわりまつりの詳細説明／役割分担など紙面にて伝える。	今年度は地域団体の協力日程が続いたため紙面を郵送する。ひまわりまつり当日の円滑な進行をするための確認をすることにより、より連携、協力体制を深めることができた。
		どじどうかんこどもまつり実行委員会	百々学区自治連合会 百々学区社会福祉協議会 百々民生児童委員協議会 百々地域女性会 山科少年補導委員会百々支部 百々小学校PTA運営委員会 西野山花山町内会 百々児童館学童クラブ保護者会 百々学区おやじの会 百々児童館		トイレ改修工事予定の為中止	トイレ改修工事予定の為中止	トイレ改修工事予定の為中止
		百々学区子育て支援連絡会	百々学区自治連合会 百々学区社会福祉協議会 百々民生児童委員協議会 山科少年補導委員会百々支部 京都市立百々小学校 まんいんじこども園 学童クラブ保護者会 百々児童館		年2回	・各機関の情報交換 ・地域の子どもについて ・地域子育て支援ステーション事業の確認	地域の関係機関と連携を取って情報交換をすることができた。また、地域子育て支援ステーション事業の確認をすることにより、連携、協力体制を深めることができた。
		新春まつり実行委員会	百々学区自治連合会 百々学区社会福祉協議会 百々民生児童委員協議会 百々地域女性会 山科少年補導委員会百々支部 百々小学校PTA運営委員会 西野山花山町内会 百々児童館学童クラブ保護者会 百々学区おやじの会 山科中学校生徒会 百々児童館		年1回	第一回実行委員会 ・新春まつりの詳細説明 ・役割分担など	新春まつり当日の円滑な進行をするための確認をすることにより、より連携、協力体制を深めることができた。
	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)	成果と課題
水道の使用		地蔵盆		花山稲荷町内会	円滑な関係作りの一端を担っている。		
(6)地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	
	幼児クラブアンケート	意見を次回の計画に生かすことが目的	クラブ登録の保護者	百々児童館	アンケート用紙の配布・回収	次年度の幼児クラブのプログラムに反映する。	
	子育てひろばアンケート		参加した保護者	百々児童館	アンケート用紙の配布・回収	保護者のニーズが分かるのでよかった。	
	利用者アンケート		学童クラブ児童と保護者。児童館の利用者	京都市社会福祉協議会	アンケート用紙の配布・回収	児童館利用者のニーズを理解し、次年度に反映する。	
	子育てサロンアンケート		乳幼児親子の参加者	百々児童館	アンケート用紙の配布・回収	保護者のニーズが分かるのでよかった。	
	ひまわりまつりアンケート		要員である学童クラブ保護者・地域の諸団体・ひまわりまつり参加者	百々児童館	アンケート用紙の配布・回収	参加者のニーズを把握し、次年度反映する。	
新春まつりアンケート	要員である学童クラブ保護者・地域の諸団体・新春まつり参加者		百々児童館	アンケート用紙の配布・回収	参加者のニーズがわかり、次年度のプログラムに反映する。		

(令和4)年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市百々)児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
報	児童館だより	月一回	百々小学校、百々学区町内会、民生児童委員、山階南小学校、まんいんじこども園、京都市鏡山保育所、西野山保育園、なかとみこども園、柳辻こども園、東山幼稚園、はぐくみ室	百々小学校は全児童配布。山階南小学校は校長先生に配布。各町内会は地域回覧。まんいんじこども園、京都市鏡山保育所、西野山保育園、なかとみこども園、柳辻こども園、東山幼稚園、はぐくみ室に直接配布。HPにて広報。	館行事、前月の活動報告等掲載	・年間を通して、地域回覧や新規来館につながった。また、おたよりやホームページを見て、児童館事業への自由来館児童の参加を増やすことができた。
	児童館だより（乳幼児版）	月一回	百々学区町内会、民生児童委員、まんいんじこども園、京都市鏡山保育所、西野山保育園、柳辻こども園、なかとみこども園、東山幼稚園、はぐくみ室	各町内会は地域回覧。まんいんじこども園、京都市鏡山保育所、西野山保育園、なかとみこども園、柳辻こども園、東山幼稚園、はぐくみ室に直接配布。HPにて広報。	乳幼児向けの行事、前月の活動報告等掲載	・年間を通して、地域回覧やはぐくみ室、ホームページなどの広報により、幼児クラブ・ひろばへの新規来館につながった。
	行事のポスター	随時	児童館の利用者	児童館に掲示。	館行事・子育て情報の掲載。	・児童館に掲示することにより日頃の利用者に参加を促すことができた。
	乳幼児クラブ・ひろばの案内	随時	乳幼児の保護者	乳幼児の保護者に配布。館前の掲示板に掲示	幼児クラブ・乳幼児ひろばの情報の掲載。	幼児クラブ・乳幼児ひろばへの問い合わせもあり、新規来館に繋がった。
	ホームページ	随時	児童館の利用者	ホームページに掲載	乳幼児親子向けや小学生向けの行事や、児童館の情報掲載。	新規来館や行事への参加募集を増やすことができた。
活						
動						